



淡路フェスタ

7月3日～5日

建交労結成10周年記念集会に参加して

東部江東一般 三野直恵

7月3日から5日まで、建交労結成十周年を記念しての「淡路フェスタ」が、開催されました。東京からも約18名が参加しました。

当日は空路徳島空港まで飛び、橋を渡って淡路入り...が、なんとエンジントラブルのため、羽田で一時間以上足止め！一同無事辿り着けるのかハラハラしましたが、なんとか到着。

朝日新聞記者の伊藤千尋さんの憲法に関する講演、佐藤中央本部委員長の「『戦後』から見えてくる『いま』」と題されたお話、若い組合員にも非常にやさしく理解できたと思います。

こうした講演等の中、「国鉄闘争」と「じん肺根絶闘争」の記録の上映で、当事者の方々にとってこのたたかいがどんなに辛く長いものだったかと、初めて詳しく知りました。

さて、この様に有意義なプログラムの中、個人的には全国のみなさんと交流を持てたのが実は一番有意義でした。運動会では地域を越えたチームで力をあわせ、夕食は隣の席の方と楽しくお国自慢。

うずしおの流れや百年以上も受け継がれた人形浄瑠璃も見ていただき、「明日から頑張ろう」と元気をもらいつつ帰路につきました。みなさまお疲れ様でした。

第45回総選挙

8月18日公示 8月30日投票

上記の日程で取り組まれる総選挙、2大政党制が重要視される中、私達女性部は選挙に行こうを合言葉に選挙戦をたたかいます。

衆議院選挙は比例代表と小選挙区の2回投票します。

比例は政党名を書きます。

「二大政党」の問題～ちがいないというが・・・消費税の引き上げ

国民のいのちと暮らしを守る～医療費の重い窓口負担、後期高齢者医療制度の廃止、最低保障年金をつくる、健康保険料の引き下げ、生活保護の母子加算、老齢加算

雇用問題～雇用破壊をやめさせる。雇用は正社員が当たり前、均等待遇、働く貧困層をなくす。

サービス残業、過労死をなくす。

平和の問題～憲法9条を守る、核兵器、戦争のない世界、日米安保条約の廃棄

あちこちの政党でマニフェストが配布されているが、果たしてその通りにいくのか、財源をどうするかがネックになると思います。配布されたチラシ等はよく読んで自分たちのために動いている政党はどこか、よく考えて投票しましょう。

一口メモ

政党助成金について

助成金は総額国民ひとりあたり250円、国勢調査によって判明した人口をもとに計算される。2007年の総額は約319億4,000万円、すべての政党がもらえるわけではない。国会議員数が5人以上、国政選挙での得票率が2%以上。議席数にもとづいて配分される。その目的は政治献金をなくし、クリーンな政治の実現にある。助成金は4月、7月、10月、12月に25%づつ支給される。貰ってない政党は共産党。